

# 変更届書

業 務 の 種 別		薬局		
許可番号、認定番号又は登録番号及び年月日		第〇〇〇〇〇-100号	平成△△年△△月△△日	
薬局、主たる機能を有する事務所、製造所、店舗、営業所又は事業所	名 称	滋賀県薬局		
	所在地	〒530-8577 滋賀県大津市京町四丁目1番1号		
変 更 内 容	事 項 (注)	変 更 前	変 更 後	
	薬局開設者(販売業者・製造販売業者・製造業者)	氏名	無し	有り
		住所		
	業務を行う役員			
	管理者			
	管理者(氏名・住所・週当たり勤務時間数)			
	その他の資格者			
	その他の資格者(氏名・週当たり勤務時間数)			
	薬局・店舗の名称			
	構造設備の主要部分			
	他の業務の種類			
	放射性医薬品の種類			
	医療機器販売業・貸与業の営業管理者			
	営業日および営業時間			
	特定販売の方法			
医療機器販売業・貸与業の別				
医療機器販売業・貸与業の取扱品目				
<input type="checkbox"/> その他(健康サポート薬局である旨の表示の有無)				
変 更 年 月 日	平成〇〇年〇〇月〇〇日			
備 考				

(注) 該当する変更事項の欄に○印を記入してください。

上記により、変更の届出をします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

住 所  
〔 法人にあっては、主たる事務所の所在地 〕

〒520-8577

滋賀県大津市京町四丁目1番1号

氏 名  
〔 法人にあっては、名称および代表者の氏名 〕

滋賀 太郎



(あて先)

滋賀県 □□保健所長

担当者名 滋賀 次郎

連絡先 (077)528-3634

(注意)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 字は、墨、インク等を用い、楷書ではつきりと書くこと。
- 3 業務の種別欄には、薬局、第1種医薬品、第2種医薬品、医薬部外品、化粧品、第1種医療機器、第2種医療機器、第3種医療機器、体外診断用医薬品、再生医療等製品若しくは薬局製造販売医薬品の製造販売業、医薬品、医薬部外品、化粧品、医療機器、体外診断用医薬品、再生医療等製品若しくは薬局製造販売医薬品の製造業、認定外国製造業者、登録外国製造業者、登録認証機関、店舗販売業、配置販売業、卸売販売業、高度管理医療機器等の販売業若しくは貸与業（指定視力補正用レンズ又はプログラム高度管理医療機器のみの販売業又は貸与業を除く。）、指定視力補正用レンズ又はプログラム高度管理医療機器のみの販売業若しくは貸与業、特定管理医療機器の販売業若しくは貸与業（補聴器、家庭用電気治療器又はプログラム管理医療機器以外の特定管理医療機器を販売又は貸与する場合に限る。）、補聴器、家庭用電気治療器若しくはプログラム管理医療機器のみの販売業若しくは貸与業、管理医療機器（特定管理医療機器を除く。）の販売業若しくは貸与業又は医療機器の修理業の別を記載すること。  
なお、様式第114、様式第114の2及び様式第114の3による届出に記載された事項に変更を生じた場合における令第74条第1項、令74条の2第1項及び令74条の3第1項の規定による届出の場合は、業務の種別欄に、赤字で「輸出用」と付記すること。
- 4 医薬品等の製造業者若しくは認定外国製造業者又は医療機器の修理業者については、この届書は地方厚生局長に提出する場合にあっては正本1通及び副本2通を、厚生労働大臣、都道府県知事、保健所を設置する市の市長又は特別区の区長に提出する場合にあっては正本1通を提出すること。
- 5 管理医療機器の販売業又は貸与業にあっては、許可番号、認定番号又は登録番号及び年月日欄にその販売業又は貸与業の届出を行った年月日を記載すること。
- 6 配置販売業にあっては、所在地欄に営業区域を記載し、名称欄の記載を要しないこと。
- 7 管理者の変更の場合は、変更後の管理者が薬剤師又は登録販売者であるときはその者の薬剤師名簿登録番号及び登録年月日又は販売従事登録番号及び登録年月日を、責任技術者の変更の場合は、変更後の責任技術者が第91条第1項及び第2項並びに第114条の53第1項から第3項までの各号のいずれに該当するかを、営業所管理者の変更の場合は、変更後の営業所管理者が薬剤師以外の者であるときはその者が第154条各号のいずれに該当するかを、高度管理医療機器等営業管理者の変更の場合は、変更後の高度管理医療機器等営業管理者が第162条第1項から第4項までの各号のいずれに該当するかを、特定管理医療機器営業管理者等の変更の場合は、変更後の特定管理医療機器営業管理者等が第175条第1項各号のいずれに該当するかを、再生医療等製品営業所管理者の変更の場合は、変更後の再生医療等製品営業所管理者が第196条の4第1項各号のいずれに該当するかを変更後欄に付記すること。
- 8 管理者以外の薬剤師又は登録販売者に変更があつた場合のうち、新たに薬事に関する実務に従事する薬剤師又は登録販売者となった者がいる場合には、その者の薬剤師名簿登録番号及び登録年月日又は販売従事登録番号及び登録年月日を変更後欄に付記すること。
- 9 業務を行う役員の変更の場合は、備考欄に、変更後の役員が法第5条第3号イからへまでのいずれかに掲げる者又は成年被後見人に該当するときはそのいずれに該当するかを記載し、該当しないときは「なし」と記載すること。
- 10 登録外国製造業者又は認定外国製造業者にあっては、外国語により申請者の住所及び氏名を並記すること。また、署名をもつて押印に代えることができるものとする。